

INDEX / 目次

- 農協法公布記念日にあたって
～北海道農業協同組合中央会 会長 飛田 稔章氏…2
- チャリティーじゃがいも掘り体験会…3
- 熟年会秋期旅行に参加して報告 久保慶二郎氏…4
- 第10回 酪対会長杯 親睦パークゴルフ大会…5
- 青年部 親睦ソフトバレー大会…6
- 食農教育に進め！…7
- 第7回理事會報告、夢広がるクロスワード…9
- 特集 MILK JAPANの取り組みを上げよう…11
- 普及の窓～寒冷期の哺育管理…12
- なかしべつ～野菜産地を目指して！ 第6回じゃがいも…13
- 夢広がる掲示板…15



青年部地区大会 青年の主張発表(小田君(写真上段))
腕相撲大会(服部君(写真左側)) (2010.11.05)



ロールパックメッセージ製作 (2010.10.23)



シンボルマーク「笑味ちゃん」
が「よい食」を全国に広めています。

詳しくはホームページで

よい食 検索

中標津町農業協同組合

夢広がる
なかしべつ

JA中標津

検索



ケータイ用
QRコードは
こちら!!

農協法公布記念日にあたって

北海道農業協同組合中央会

会長 飛田 稔章



昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が制定され63年目を迎えました。制定当時は戦争の傷跡が生々しく、日本全土が荒廃する中で、国民の食料は不足し、食料確保の必要性と併せて農民の自主的立場を確立するために農村の民主化が最重要課題でありました。

このような時代背景の中から農協法が施行され、全国各地で農協が設立され、現在に至っております。

農協は農地改革によって生まれた自作農を基本とした「農民の農民による農民のための」組織として、人々が連帯し助け合うことを意味する「相互扶助」の精神のもとに組合員の農業経営と生活を守り、より良い地域社会を築くことを目的とした協同組織です。

農協法が制定されて以来、経済情勢や社会環境の変化に合わせてJAの事業展開や組織運営手法の変革が求められ、時代に即した法改正によって、組合員の社会・経済的地位の向上に大きな役割を果たして参りました。

今、私たちは21世紀の初頭を歩んでいますが、世界に目を向けますと金融危機、食料需給のひっ迫、地球温暖化・環境問題等が一層深刻化し、いまだに解決の糸口を見いだせない状況に

あります。

国内的には市場原理の名のもとに行き過ぎた競争社会のひずみが格差社会を生み、年金問題などと相まって、国民の中に不安が増大しています。このような時代に自主・自立・相互扶助精神に基づき共生の社会をめざす協同組合組織に対する期待はますます大きくなっています。

私たちは平成21年、「第26回JA北海道大会」を開催し、共同の力で築く「あすの食をささえる北海道農業」をテーマに、組合員に基軸を置き、北海道農業・JAが抱えるさまざまな課題の打開と地域と消費者に対して果たすべき役割を踏まえ、『北海道農業の潜在能力のフル発揮への挑戦』と『協同と信頼の絆で築く新時代のJA』に関する決議を確認いたしました。

今後ともWTO農業交渉はじめEPA・FTA、景気低迷等厳しい情勢が予測されますが、組合員、役員皆様が農協法の目的と意義を再確認して、JAが地域農業・農村振興の司令塔としての役割を発揮し、充実した組織として益々発展するよう共に頑張りましょう。

（平成22年10月6日）



チャリティー じゃがいも掘り体験会

笑顔満開でじゃがいも掘り

「今年はじゃがいも掘り体験は出来ないの」という多くの消費者からの声を聞き、中標津町商工会青年部と当農協青年部で組織するじゃがいも伯爵祭&ふれあい広場実行委員会では、会議を開き「チャリティー伯爵じゃがいも掘り体験会」を10月16日に行い、収穫の秋のプチ農業体験を提供することができました。

たと反省することとなりま

に、準備が足りなかつ

をなでおろすとも

となり、ほっと胸

す、予想外の展開

がないかもしれない

というネガ

ティブな発想を覆

う、準備が足りな

かつをなでおろすとも

となり、ほっと胸

す、予想外の展開

がないかもしれない

というネガ

ティブな発想を覆

う、準備が足りな

かつをなでおろすとも

となり、ほっと胸

す、予想外の展開

がないかもしれない

というネガ

ティブな発想を覆

う、準備が足りな

かつをなでおろすとも

となり、ほっと胸

す、予想外の展開

がないかもしれない

というネガ

ティブな発想を覆

う、準備が足りな

かつをなでおろすとも

となり、ほっと胸

す、予想外の展開

がないかもしれない

というネガ

ティブな発想を覆

う、準備が足りな

道立ゆめの森公園の開催協力を

受けて、準備は万全。開

催受付時間前から来場

者が訪れ幸先のよい

スタート。もしか

したら全く参加者

がないかもしれない

というネガ

ティブな発想を覆

う、準備が足りな

かつをなでおろすとも

となり、ほっと胸

す、予想外の展開

がないかもしれない

というネガ

ティブな発想を覆

う、準備が足りな

かつをなでおろすとも

となり、ほっと胸

す、予想外の展開

がないかもしれない

というネガ

ティブな発想を覆

う、準備が足りな

経費の削減を図るため、両青年部

からの出役者については、じゃがい

も伯爵の茹でたものを昼食にする

計画していたものを、当日の寒さを

少しでも緩和して欲しいとの思いか

ら、来場者にも提供しました。最初

に来てわーっと掘って帰ってしまっ

たお客さんには当たらずに申し訳

なかつたかもしれません。

天候もうす曇の天気から回復せ

ず、寒さの中で、約80人ほどの来場

がありました。「ぜひ親子連れで参

加を！」と食農教育をうたったため

に、1人で参加しにくいものとなっ

たことも後から聞かれ、万人に伝え

るには色々な気遣いが望まれること

を再認識しました。

出役協力いただいた両部の青年の

方々、PRに協力いただいた各種メ

ディアの方々ありがとうございました

です。来年は第23回の伯爵祭を復活さ

せられるように、両青年部で協議し

てまいりますので、9月の第2日曜

日の予定は空けておいてくださいね。



ディアの方々ありがとうございました。来年は第23回の伯爵祭を復活させられるように、両青年部で協議してまいりますので、9月の第2日曜日の予定は空けておいてくださいね。

熟年会秋期旅行に参加して

久保 慶一郎

9月29日、朝7時30分農協前を出発し小清水・網走を経由しオホーツク海側を北上、紋別での昼食後風が強まり出し、宗谷岬に着いたときには風速20メートルを超える強風でトイレや休憩所に行くのもやっとで日本最北端塔までに行きませんでした。早々にバスに乗り4時には稚内での宿泊ホテル、おかべ汐彩亭に到着し、ゆっくりくつろぎました。

9月30日、(晴天) 九時



熟年会秋期旅行は9月29日から10月3日までの道北5日間の旅に会員28名が参加し開催されました。目的地の利尻・礼文は離島なので悪天候ではフェリーが欠航になることもあるため天気を心配しながらの出発でした。

着しました。利尻島は利尻町と利尻富士町の2町からなり人口は5、000人で網走管内清里町と同じ人口とのこと。町並みも整備されておりシリヒナゲシの花形の街路灯が私たちを迎えてくれました。姫沼・オタトマリ沼は火山噴火で出来た小さな湖の様であり、その沼の背後に聳える利尻富士は秋晴れのもと最高の景色を見せてくれました。早速記念撮影をしました。次に先法志公園・杓形岬公園を観光し島を1週しました。島の道路は整備され漁港も整備中で漁業の町として発展しつつ

にホテルを出発しノシャップ岬と稚内公園を見学、遠くに見える利尻富士(1、700メートル)がとてもきれいに見えました。昨日から欠航していたフェリーが午前11時の第3便より就航することになり、風がまだ強く波も高いため薬局で酔い止めの薬を買って港へ行きました。フェリーは欠航していたため乗客が多く満員でした。フェリーは予想どおり高い波のため大きく揺れましたが全員無事に利尻島鴛泊港に到着しました。



ある様に見えました。2日目は利尻富士観光ホテルに泊まりました。

10月1日、鴛泊港を出港し40分程で礼文島香深港に到着、市街地の街路灯はかわいらしいレブニアツモリソウの花形となっていて目をひきました。桃岩展望台・元地海岸を観光、入り江が波の華の様でもとてもきれいでした。昼食後は礼文島最北のスコトン岬と澄海岬を観光、海岸線は浸食により切り立ち、海は青く澄み利尻を上回るきれいな感じました。しかし、道路は狭くセンターラ

ある様に見えました。2日目は利尻富士観光ホテルに泊まりました。



で紅葉が見られ楽しませてくれました。足寄で昼食を終え阿寒、弟子屈を通り午後4時中標津に無事到着しました。今回の旅行は天気に助けられ、素晴らしい景色を満喫でき良い旅となりました。参加者も船酔いも無く元気で何よりでした。お世話になった皆さま有難うございました。

インの無い一車線道路が多く利尻礼文サロベツ国立公園と思えない面も感じさせました。3日目は礼文三井観光ホテルに宿泊。

10月2日、礼文島香深港を出港し11時に稚内港到着、副港市場で昼食を取り北海道遺産である稚内北防波堤・メジャーリーグ投手松坂大輔記念館を見学しました。その後サロベツ原野・名寄・士別を通り層雲峡温泉に到着。4日目はホテル大雪に宿泊、温泉にゆっくり入り夕食後はアイヌ民族舞踊やビンゴゲームで楽しく過ごしました。

10月3日、9時ホテルを出発し、層雲峡銀河・流星の滝、大函を観光、紅葉がきれいに色づいていました。大雪湖を経て三国峠展望台、糠平湖、旧国鉄土幌線橋梁を観光、行く先々



第10回

酪対会長杯 親睦パークゴルフ大会

中標津町酪農対策協議会主催の今年で第10回目になる酪対会長杯親睦パークゴルフ大会が10月6日酪対会員と農協職員合わせて昨年より12名増の68名の参加の上、道立ゆめの森公園パークゴルフ場で開催されました。

大会当日はとても天気がよく参会者も増えました。陽が雲に隠れると風が少々肌寒く感じもしましたが多くの参加者が笑い声が飛び交い、プレーの後半になると着ていた上着を脱ぐほど熱くなり、パークゴルフを通じ親睦を深められたようです。結果は下記の通りです。



大会結果

■一般男子の部

R	氏名	スコア
1	秋山久雄	85
2	吉成務	86
3	佐藤範憲	88
3	井上芳行	88
5	中村正哉	90
B	高橋正一	118

■一般女子の部

R	氏名	スコア
1	沖タカ子	88
2	広瀬千代江	97
3	佐藤裕子	101
4	福嶋幸子	105
5	名越静枝	108
B	小沼直子	116

■熟年男子の部

R	氏名	スコア
1	遠藤与畏二	75
2	小林金司	76
3	福嶋信一	79
4	中浦健雄	80
5	小川清	82
B	岩井昇	103

■熟年女子の部

R	氏名	スコア
1	久保康代	84
2	福嶋恵美子	86
3	小川君子	88
3	渡辺フク子	88
5	岩井誠子	95
B	佐藤静代	104

■団体賞

団体合計		
順位	地区名	得点
1	俣落	610
2	中標津	633
3	依橋	645

ホールインワン賞

- 中浦 健雄 ●高橋 正一
- 吉成 務 ●土井上早苗

ハイスコア賞

遠藤 与畏二





青年部 ソフトバレー大会

部員間交流を目的に内部開催

午前10時30分開会とし、支部の親睦を図り、青年部員間の交流も図るためのこの大会、試合していないチームは審判ということで、休む暇もない忙しい部分もありましたが、各支部、さらに地区を飛び越えての交流も盛んに行われていました。試合結果は、全チームに負けなしの武佐チーム

青年部恒例となっている秋のスポーツ大会が町営体育館で10月27日に開かれました。今回は、2年ぶりとなるソフトバレーボール大会で、青年部員のためのクローズ大会とし、支部総当戦によって、各チーム4試合ずつ行い、勝率や得セット数の多いチームから上位になるという内容としました。

支部対抗ということで、各支部、練習を積んでの大会当日!。今年よりも早めの時期に開かれた秋のスポーツ交流会、青年部による全体行事が少なく中での、久しぶりの交流で、参加者30人がともに汗を流し、気持ちのいい秋の一日となりました。

優勝は武佐チーム

が優勝。ついで2勝2敗の俣落と開陽は落としたセット数の少ない俣落が2位。ともに1勝同士の俣橋と当幌は落としたセット数の少ない俣橋に軍配が上がりました。



食農教育に進め

食農教育

「農協の解体的改革を」「郵政の次は農協だ」。過去から、農協は「農協を解体したい」「一部の動きにされされてきました。これに対抗する手立てとして農業者や農協が取り組まなければならぬ」として「食育」があるのではないかという話があります。

食育を進めていかず、消費者からの理解を得られない農協・農業者は今後、こつした声にさらされ続けることになる。ある大学教授が警鐘を鳴らしています。今後、数回に渡り「食育」をテーマに町内外で食育に携わる方々にお話を聞き、このテーマを農協全体で考えていきたいと思います。

学校教育と食育

知育・徳育・体育の3つについて過去から学校での教育が行われてきましたが、食育も行っていない。この3つが生きてこないことが指摘されました。調べてみると明治の頃から食育という言葉はあったんです。その頃の食育は体力を付けて競争に勝てるように！というものでした。一方、昨今求められている食育はどうでしょう？

平成18年から内閣府が「食育という言葉を知っていますか？」と調査した結果、多くの答えはおぼろげながら「農業体験？」「親子料理教室？」それも確かにあるかもしれませんが、でも、これだけでは片手落ちで、以下の柱についても子供と同時に、その親世代に対しても教えていく必要があるのです。

食育の柱は3つ

①どんなものを食べたら安全で、どんなものを食べたら危険かを選べる能力を育むこと。Ⅱ選食能力

②衣食住の伝承が途絶えずに続けること。

③食料・環境問題について考える力を持つこと。

柱の伝えたいところ

①選食能力については、どんなものを食べたら安全で、どんなものを食べて食べるまでの力をつけてもらいたい。今年幼稚園の学習指導要領に記載され、来年は小学校、再来年は中学校、3年後には高校の学習指導要領に記載されるので、取り組みたい学校が増えていきます。

②衣食住の伝承については、たとえば、箸の使い方は親から食卓の上で教えてもらったこと。学校の現場で見ると、生徒が箸を使えないばかりか、先生も上手に箸を使えないという状況も見られたりします。食卓の上で教えるということ。本来は家庭の食卓で行われているけれど、個食の問題もあります。寂しく

食べる状況にあり、揃っていても、テレビを付けたままで見ながら食べることもあります。ほかに、家庭での食卓には同じものをみんな食べていることが常でしたが、お父さんはカレー、子供はピザ、お母さんはパスタというようにみんなで一緒に同じものを食べるという感覚が失われている家庭もあります。小脳は8歳、大脳は12歳までに完成してしまうことから、食への感覚は小さい頃に培う必要があるということ、総合的に食育を行う必要がでてくるのです。

③食料環境問題については、北海道では19.5%の食料自給率がありますが、全世界を見ても、全人口の40%の食料を世界中の人口で分け合わなければならぬという状況にあるのです。

他国が裕福になっている昨今、買っている状況も見られてきました。つまり、すでにお金があっても食料が手に入らない時代になってきているのです。現在学校の授業では安全保障という授業はありません。水が手に入らなければ、電気が停電したら、その他のライフラインが滞ったらなど、そういったことを想定した授業がないのです。

外食産業の大手マクドナルドは今や全国津々浦々に広がっています。そこで働く人の時給は幾らでしょう

か？地域差があるかもしれませんが、東京で900円、地方都市では800円とか。中標準は幾らでしょうね？これに対して米生産者の労働を時給で換算すると179円という数字があります。本町には米作農家はありますが、この状況はモノづくりをする人が苦しい現状を指します。米農家の95%が兼業農家であり、このような状況では若者が農業をつないでいくという思いを持っていくのです。ということ余すことなく伝えることも3つめの柱が担う役割です。

食育で農業の力を伝える

平成18年から平成22年までの5年計画で食育推進基本法が進められてきました。次の5カ年計画策定の時期です。農業が持つ機能性、役割について、伝えていけるチャンスが大する時期でもあります。これから子供たちは実は、そういった食育を直に受けていない先生に教えられて育ちます。また、子供たちの親もそういった教育を受けていないという空白の年代になるといわれています。体験による食育が抜け落ちていく親子世代を含め、しかも興味を持つ親はなんとかなりますが、興味を持たない親世代に振り向いても努力をするために何が必要かを問われていくんですね。

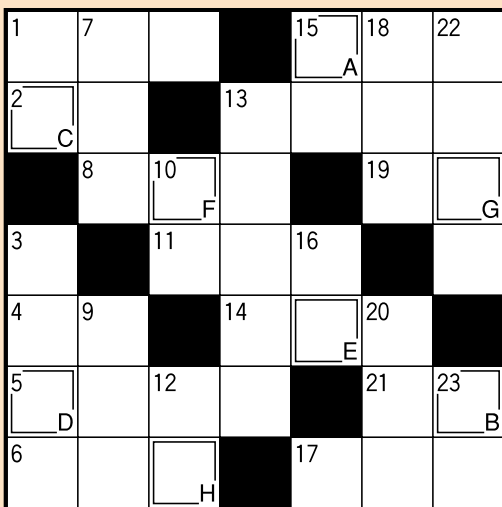
だから食農教育にススメ。

Crossword Puzzle

出題/ニコリ 夢広がる クロスワード

10月号の答えは千歳飴でした。正解者は武佐の藤原貴志子さん。難しかったですかね。

例年10月頃に大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎の2年生による研究・体験旅行～道東方面のファームステイを受入れている当農協ですが、蹄疫対策のために酪農家への受け入れを今回見合わせました。それでも、縁あって北海道の伝統・地域食のじゃがいも料理のことについて調べたい。どうせなら自分たちで収穫して、料理も作って食べるまでを体験したいという意欲を持ったチームが訪れて、体験していきました。この子達が、実体験したことを以って、どんな成長を遂げていくのか、大変楽しみであります。北海道にまた来たい。そんな思いを持ってもらえるような体験になったでしょうか。



二重マスの文字をA～Hの順に並べて
できる言葉は何でしょう？

10月号クロスワードの解答
『チトセアメ』

第7回 理事会

開催月日 平成22年11月2日
開催場所 農協中会議室

決議事項

1. 平成22年度9月末予算統制計画について
2. 職員組合からの要求（平成22年度賃上げ）について
3. 全国酪農農業協同組合連合会への出資増口について
4. ファクシミリシステムリース契約と賃貸契約の締結について
5. 安全衛生規程の一部改正について
6. 経理規程の一部改正について
7. 不祥事対応要領の一部改正について
8. 金融ADR制度対応にかかる制定規程の訂正について
9. 反社会勢力との取引排除にかかる対応要領の制定について

報告事項

1. 組合員の加入及び脱退の状況について
2. 内部審査の結果について
3. 固定資産（全自動血圧計）の処分について
4. 平成22年度9月末信用・共済事業概況について
5. 平成22年9月末酪農ヘルパー事業進捗状況について
6. 平成22年9月末農業・農村交流施設稼働状況について
7. 平成22年9月末人工授精進捗状況について
8. 平成22年度生乳生産状況と乳質について
9. 乳製品工場の進捗状況について
10. 畜舎衛生改善調査の結果について
11. 家畜伝染病の発生状況について
12. 平成22年度畑作物の出荷状況について
13. 販売事業の進捗状況について
14. 抗生物質残留検査について
15. 平成23年度農林水産予算概算要求の概要と今後の対応について
16. 口蹄疫に係る情勢について
17. 平成22年度9月末購買事業概況について
18. 平成22年度9月末生活事業概況について
19. 購買未収金の回収状況について
10. 平成23年度営農計画書作成要領について
11. 理事に対する貸出金の承認について
12. 各種資金の借入について
13. 肉牛生産センター家畜計量システムのリース契約について
14. バルククーラー自記温度計バッテリー交換について
15. 桜ヶ丘セルフSS運営戦略について

読者の声

■今月のお題■
秋の夜長になにを…
をテーマになにか「コメント」を
思いつかないときに活用下さい。

夏熱くても、冬に向けて寒さが厳しくなってきました。

●10月下旬。やはり、北海道の秋ですね。朝晩が寒く感じられる毎日です。初霜、初氷で野菜も畑も凍結していましたよ。

10月上旬に姉妹たちと父親の生まれた土地、長野県上田に行ってきた。4泊5日の旅行となりましたが、自分もこの土地で生まれたということですが、何十年ぶりか？初めて行って来ました。楽しい思い出になりました。

▼PN/カボチャさんは長野県生まれ、北海道育ちと50歳。ご自身ではすっかり北海道産になっていることでしょうか。初めての土地でも、生まれた土地ですから、何か肌で感じるものがあつたと思います。

タテのカギ

- ①年末の大掃除、1年分を払いましょう
- ③毛布のような布をかぶる防寒具
- ⑦料理中に出来具合の確認で時々するもの
- ⑨——必勝だ、後手に回らないようにしよう
- ⑩七味唐辛子にも入っている小さな実
- ⑫単式や複式がある、会計の記帳法
- ⑬部屋の中で見上げると見えるもの
- ⑮赤い実だけでなく葉も薬用になります
- ⑯ちょっとした不注意が招くこともあります
- ⑰今期の好調を——も持続したいと思います
- ⑳海や湖の、陸との境の辺り
- ㉑車や電車を止める装置
- ㉒ふさふさシッポの小動物
ドングリが好物かな

ヨコのカギ

- ①靴下をはかないんですか？
——じゃ寒いでしょう
- ②豆のサヤの——を取る
- ④自分では気づかないことも多いもの
- ⑤フグの仲間の、平たい体の大きな魚
- ⑥船がボーッと鳴らすことも
- ⑧考え事をするときワが寄ったりするところ
- ⑩湖や川にいる小さな二枚貝
- ⑬この時期、販売部門に——が必要かなあ
- ⑭重箱や部屋などで、汚れが残りがちな場所
- ⑮ゴルフで、ボールを打つための道具
- ⑰12月のこと 先生も走りだす忙しい月
- ⑲扉を開けるときや、エンジンをかけるときに使います
- ㉑人情とはかりに掛けられたりするもの

■ダイナーパーティーのチケット絶賛発売中

地区青年部連絡協議会、地区女性協議会、根室地区酪農対策協議会主催の北海道をたべようダイナーパーティーが11月26日の金曜日、寿宴を会場に行われます。

今回も新たなレシピを提供すべく、道産食材にこだわった料理やスイーツを用意。ミス北海道米もやってきて会場を盛り上げます。米、乳製品の消費拡大PRタイムや当たる確率が高いと評判のお楽しみ抽選会などを企画します。午後6時開場で6時30分からスタートします。



農家の皆さんが来にくい時間帯ですが、消費者還元とPRを目的に主催者が企画したイベントのため、町内外のお知り合いにお伝え下さい。前売チケットは1枚千円でJA中標津でも販売を開始しました。大人1人当たり前売り券1枚必要。小学生以下は無料となっています。

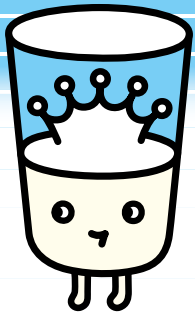
With youフォトコンテストの作品募集

平成22年度 With you

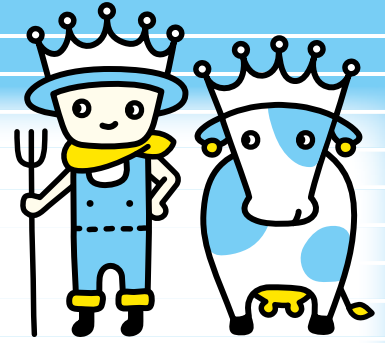
フォトコンテストが北海道農協青年部連絡協議会、JA北海道女性協議会、JA北海道役職員連盟の主催で開催しておりますが、今年のテーマは「故郷を想う」農業によって豊かに培われてきた私たちのふるさと北海道の魅力を、あなたの写真で伝えてみませんか。ということで開催されています。

農業の魅力を伝える写真。力作をお待ちしております。締切は平成22年11月30日まで事務局必着。応募先・お問合せ先 郵便番号060-0004 札幌市中央区北4条西1丁目1 JA北海道中央会 農業振興部 地域振興課 電話011-232-6417 ファクス011-222-3598まで。





Milkop
ミルクopp



Dairy Farmer
酪農家

Cow
牛さん

牛乳が日本を元気にする 子育てを支援する新しい社会的な運動

MILKJAPANの 取り組みが10月から 始まりました。

色々な飲料が売られている中で、たとえば牛乳以外にも有益な飲料があります。たとえば豆乳だったり、黒酢だったり、野菜ジュースだったり。コーヒー

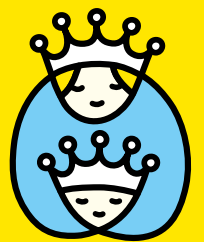
そんなやり取りから絵本は始まります。

「お母さん「お帰り、喉が乾いたでしょ。牛乳飲みなさい。」
こども「えー牛乳」
お母さん「牛乳にはカルシウムが〜、栄養が〜」
こども「そんなの耳にタコだよ。」
そんなやり取りから絵本は始まります。

そのひとつは絵本

社団法人・中央酪農会議が企画・発行する「ミルククラブ」の85号の4ページから10ページまでで紹介されていましたが、本誌面、11月号では別の視点から、この取り組みを紹介します。この取り組み、今、農業に携わる人々に求められている「食育」を推進する上でもとても効果的な取り組みであり、前対策の「牛乳に相談だ。」でカバーできなかった部分を担う取り組みとして、生産者は消費者に対して、牛乳を冷蔵庫の特等席に置いてもらうためのPR道具として知り、伝えてほしいと思います。

食育を推進していくに当たって、課題となることは「子供の食育を進めるには親世代から」ということに結実しています。農協青年部のみんなも学校へ行って話をする機会や親子農業体験事業を進めていくにあたって、親世代へのアプローチが必要であることがわかってきています。MILKJAPANは子育て世代のお母さんたちを主ターゲットに支援していきながら、牛乳が冷蔵庫の特等席にいられるような支援をしていくものです。

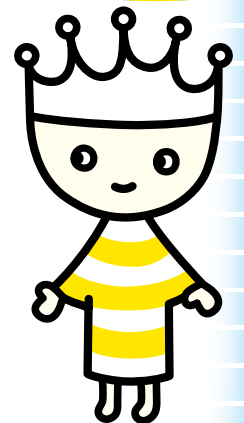


Miltin
ミルティン



も食後に欠かせないという人もいますね。そう、いるのです。物が無い時代ではない。牛乳で補わなくても何とかなるのです。
でもね、牛乳は工場で蛇口をひねれば製造できるというものではない

ません。



酪農家の人が、牛が健康で安心して飲む牛乳を生産することができるようになるように、手間隙かけて牛を育て、生産しているものです。親が子供の健やかな成長を願う色んなものを与えるように、酪農家は牛が子牛のために一生懸命に生産する生乳をいただいで、それを皆さんの元に届けているのです。という内容のものでした。
飲め飲め、健康だから飲んでねという内容とは一線を画し、子育て世代のお母さんたちの心境に合致して、子供を健やかに育てる気持ちをはぐくんでいける内容です。

ひとつはケータイサイト

いまや個人で携帯を持つのは当然



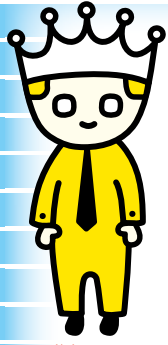


Miltin Mama
ミルティンママ

の世の中。ママさん世代の情報伝達ツールとして、携帯電話は重要なものとなっています。MILK JAPANの携帯電話サイトでは、楽しみながら親子で協力して使える内容の情報も豊富に用意されています。先ほどの絵本の携帯電話版をお子さんの顔写真を撮って送るとお子さんの顔入りの世界でひとつの携帯電話絵本を見ることができるようになります。また、すくすく育てたい子供向けのレシピーやかわいい待ちうけキャラや絵文字なども活用できるようにになります。ミルクを飲んだ後にサイコロを振って全国の牧場を巡るたび子供がミルクを飲むきっかけとして活用できるように用意されました。



会員登録とアクセスはこちらのQRコードから行えます。



Miltin Papa
ミルティンパパ

MILK JAPANの子供番組 「ミルクチャポン」 (ミルククラウンが広がる音)

子供向け番組はTBSで「牛乳が日本を元気にする。」を合言葉に超早朝からお送りする、牛乳による、牛乳だけの、まったく新しい子ども番組。アート、音楽、ドキュメンタリーなど様々なミルクエンタテインメントを、毎回いくつものショートコンテンツでお届けするものです。牛乳で子ども元気に、日本を元気にしていきます。現在関東圏でのみの放送となっていますが、拡大して全国に放映できる方法を模索中だとのこと。CMの及ぼす影響力が確認されたところであるものの、限られた時間での内容に限界があることから、10分くらいの時間で深く知ってもらおうよ



うにと取り組まれることとなったのです。現在のテレビ環境ではその時間に放送を見る(オンタイム)よりも、録画して後でため観することが多いことから、放送時間帯の問題を気にせず、「子供向け番組」というカテゴリーの中で録画される番組を放送することで、親子世代に見てもらおうチャンスを作りました。今後はインターネット動画サイトのYouTubeなどで、全国各地へ提供できる方法を模索していくようです。

店頭展開も おこなわれます

牛乳の販売業者向けにもキャラクターが登場していきます。季節のミルクレシピーなどの配布が行われていくようです。あるる向けに店頭で使える道具を描えていきます。

街頭イベント オープンファーム 酪農体験

MILK JAPANが10月から始まったのは体育の日前後の祝日となる9日〜11日からでした。キックオフイベントで全国の首都圏9都市で街頭イベントが開かれ、全国各地で牧場を開放していただいているオープンファームで酪農体験ができるイベントが開かれたものです。

根室管内地域の酪農教育ファーム認証牧場は、中標



Milken
ミルケン

津農業高等学校(北海道標津郡中標津町計根別南2条西1丁目)、明郷伊藤☆牧場(伊藤畜産(北海道根室市明郷101番地)、オシダファーム(北海道野付郡別海町別海275-11)、更谷牧場(北海道標津郡標津町茶志骨659-3)があります。

まずは携帯電話やPCでMILK JAPANの世界を覗いてみませんか？



???
宇宙人

寒冷期の哺育管理

これから寒さが厳しくなる季節です。0~40日齢の子牛は、気温13℃以下になると、寒冷ストレスを感じ始めます。寒さによる子牛の事故がないよう万全の対策を行い、今年の冬に備えましょう。

1. 施設

清潔、乾燥、換気は最も重要なポイントです。冬はこれらに加え寒冷ストレスをなくすための管理が必要です(表1)。

表1 冬の寒冷ストレス対策

対 策	効 果
清潔で乾燥した十分な敷料、天板の利用(図1)	体が濡れて体熱が奪われるのを防ぐ
すきま風の防止(図2)	風により体温が奪われるのを防ぐ
運動場つきの屋外カーフハッチや換気の良い個別ペンでの飼養	冬でも新鮮な空気をいつでも吸える運動できる
カーフジャケット※1(図3)や投光器等の保温器具の使用※2	保温効果

※1カーフジャケットは体温調節がうまくできなくなるので何度も着せたり脱がせたりしない。

※2マットなど下からの保温はアンモニア発生のリスクがあるので注意する。

図1 ブルーシート、コンパネによる囲いの事例



畜舎内等の個別ペンの場合、コンパネやシートを天板にして体温で暖まった熱を逃がさない。

図2 すきま風の防止



すきま風を無くすように奥の換気口を閉める

夏には必要になるので取り外し可能にしておく

図3 カーフジャケットの利用



2. 初 乳

産まれて6時間以内(図4)に、清潔な初乳3リットル以上を飲ませることが望ましいです。

※1回に飲めなければ2~3回に分けて飲ませる。

免疫移行抗体の濃度として一般的には、

- 初産牛より経産牛が濃い
- 1回目に比べ、2回目に搾った初乳は抗体が半分になる
- 導入牛より既存の牛の方がその農場に適した抗体を持っている
と言われてています。また、血乳、乳房炎乳、分娩前漏乳した初乳の給与は避けます。

3. 栄 養

特に冬期は栄養の消費が早いので注意が必要です。同じ飼養環境、同じエサの場合での増体を考えると、20℃でプラス0.6kg/日ある増体が、マイナス15~20℃ではストップすると言われています(NRC2001)。よって、以下の対策が必要です。

- 代用乳(粉ミルク)を10~15%給与量を増やす、もしくはエネルギー(TDN)の高い銘柄に変更する
- スターターの給与量を増やす
- スターター摂取量の増加を早めるため、冬であっても水やぬるま湯などを給与し、水分を確保する

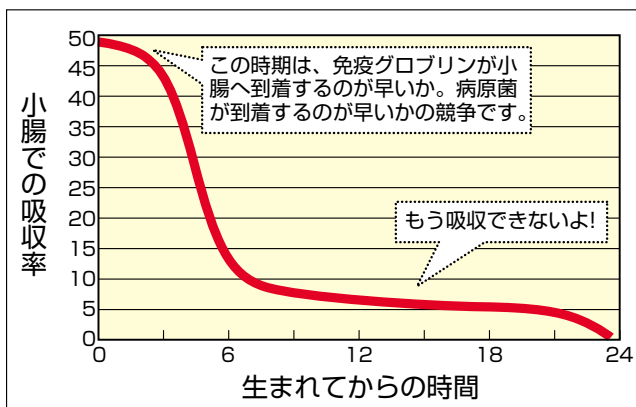


図4 初乳の免疫グロブリン吸収率(北海道農試1978)

なかしべつ

～野菜産地を目指して!

第6回

じゃがいも

このコーナーは、野菜産地を目指すなかしべつの畑作のを知っていただくために、作付け品種などの話を踏まえて、なかしべつの野菜のウンチュを語るようになっていただくための話題を掲載します。

今年の中標津産じゃがいもは、昨年のリベンジを果たしたといっても良いくらいのいきおいがあるようです。北海道の函館、旭川、十勝といった産地が振るわない中で、量や大きさなど潤沢な収穫となっている模様です。

J Aの馬鈴しょ選果施設では、生食加工用のじゃがいもの箱詰めが急ピッチで進められていますよー。



■人の手と最新最高の技術で

じゃがいもの選別施設が昨年新設されましたが、人間の手や眼で見る部分が、機械による高速選別により効率良くなり、最大処理量も増強されました。



■熟練された作業で選果

町内26戸、約470haの畑から収穫された土つきじゃがいもは、コンテナに詰められて運ばれてきます。傷をつけないように静かに機械に投入すると自動でブラシにかけられて土を落としていきます。そして、お母さんたちのあたたかい眼差しの中で、より分けられていきます。



そして、最後一列に並んだ芋が機械で大きさごとにより分けられていくのです。

ちょっとビックリするくらいの速さで運ばれていきます。

■作付品種の多様さ

町内で作付けされているのは、主力の伯爵じゃがいもも含めて18種類以上。

試作品として、インカのめざめなどの目新しい品種も栽培されています。



■いろいろな食べ方の創意工夫

塩煮、ダンゴ、コロッケ、焼き、さまざまに形を変えて食卓にだされるじゃがいも。

中標津産のいもは、この地域特有の朝夕の気温差、土作りなどから、こだわりの出来栄になっています。

過去から中標津の食の中心だったのはじゃがいも。郷土料理として、じゃがいものレシピは受け継がなければならないでしょう。





7

女性部
パークゴルフ

夢広がる 掲示板

新着情報については、
公式HP <http://www.ja-nakashibetsu.or.jp>
に随時掲載中！
皆さまからの情報提供は、
こちらへ **72-3721**
info@ja-nakashibetsu.or.jp



9月22日、天恵パークゴルフ場（俵橋）にて、女性部三層事業のパークゴルフ交流会が行われ、部員20人が参加しました。

パークゴルフを通して、フレッシユミズ、中堅、青葉会の三層での幅広い世代の交流を図ることを目的に行われました。

好天に恵まれ、新しくオープンしたパークゴルフ場での開催。場内は、複数のコースが用意されていました。熟練された方も困らすような斜面、行く先を程良く妨害する植木や池などがあり楽しむことができました。

パークゴルフの後は、全員でマルエー温泉俵橋にてランチバイキングでさらに交流を深めました。

女性部 作る会
デコクレイ教室

10月18日、JA事務所中会議室にて、女性部三層事業の手作り講座が行われ、部員15人が参加しました。

講師の水沼和子氏の指導のもと、デコクレイ教室が行われました。

専用粘土で、手のひらと指先を使ってバラの花とイチゴを一枚ずつ作り重ねて、開花の状態を調節すると表情豊かになります。主役となる愛らしいバラが完成です。

次に、土台になるケーキ型に完成したバラといちご、リボンなどの装飾類を立体的になるように配置します。

元気が出る色、心がホッと安らぐ色、優しい気持ちになる色、様々な色のバラをモチーフにした作品が出来上がりました。お花と色彩が持つ



力の素晴らしさを実感する機会となりました。

女性部・フレッシユミズ
エアロビクス交流会

10月26日、当幌会館にて女性部フレッシユミズ事業のエアロビクスを通じた交流会が行われ、部員10人が参加しました。



中標津町在住のエアロビクスインストラクター・川村恭子氏を講師に迎え、気分転換と運動不足解消はもとより、みんなで楽しむことを目的にエアロビクスが行われました。

先生の声と音楽に耳を傾け、先生の動きを目で追いながら体を動かす手を叩きます。日常、動かすことが少ない部分の筋肉に効き目たつぷりな有酸素運動を1時間ほど行いました。最後にストレッチで全身をクールダウン。気持ちいい汗をかき、爽快感いっぱい表情で終了しました。

その後は、消費したカロリーを補うように知床ジンギスカンそら特製ランチや甘い

夢広がる掲示板

デザートを食べながら親睦を図りました。JA女性組織について学ぶ機会となり有意義な一日となりました。



見るクイズスパワー？
いいえ「ミルククイズ
パワー」です！

当農協青年分の恒例事業となつているロールパックメツセージの制作が10月23日に行なわれ、15人の盟友が集まり、非常にスピーディーな作業でアピール看板を完成させました。

今年の作品は「ミルククイズパワー」。牛乳の機能性の一

部をわかりやすく伝えるために「飲んだら力になる」という部分を強調してPRすることにしました。

制作日本番を前に、高橋春樹PR委員長、原・山下、中本部長でロールパックの移動と映像を撮る作業を終えていたため、当日の作業がスムーズでした。

設置場所は、開陽台へ向かう道道沿い、町の浄水場の向かい側で原牧場の圃場に決定いたしました。お父さんありがとうございました。

今回はJA根室地区青年部連絡協議会へ提出する写真と動画を撮るために、いつもより思いっきり気張って撮影を進めました。

黒いロールをベースにする



ことに決まったため、メインの標語は白でその周りを青と赤のトリコロールカラーにしました。牛乳はなにものにも変えがたい飲み物なので王冠をあしらいたい、当農協青年部は牛も大好きということでも2つ描きました。

沿道を通行する方々がこれを見て「やっぱり牛乳だな」と思ってくれたらシメタもの。みんなの身近な飲み物＝牛乳という地位に今一度牛乳を復権させたい。

そんな当農協青年部員の思いが詰まったロールパックメツセージ看板です。

中標津素材感覚 中標津マルシェ2010

11月6日、トーヨーグラン ドホテル2Fで「中標津マル

シェ2010「食と食のコラボレーション」というイベントが開かれました。

JA計根別の生産者山本照二さんが代表となり、職人的生産者が多く存在することを町内の方々に知ってもらうことを目的に計画。この企画に賛同した町内外の料理人や加工業者の方々と「おいしい素材」「磨かれた腕前」のコラボレーションで来場者の胃袋を満たしました。開会について開かれた記念講演では、釧路全日空ホテル総料理長の楡金久幸（にれかねひさゆき）氏が「生産者と加工者との連携のあり方と地域食ブランドの



可能性」と題して、自ら行うガレットの普及を通じ、地域の生産者との関わりや取り組を紹介、中標津ガレットとして乾牧場のチーズ、上原農場のじゃがいもなどを食材に使った今回のイベントのオリジナルを発表し、1つひとつシェフが焼き上げたものが食べられるとあって長蛇の列になっていました。

来場者数は300人を当初の目標にしていたものが2倍以上の来場がありました。中標津素材感覚は賛同者を募り12月に総会を開き、現在の準備会から正式な会を発足させる予定となっています。

行事予定表

2010年10月 組合動静

1 (金)	熟年会 秋期研修9/29~10/3 青年部 札幌オータムフェスタ~3日
2 (土)	第3回地区酪対役員会
3 (日)	みんなのよい食JA親善大使
4 (月)	加工部会役員会
6 (水)	青年部 組織強化集会、酪対親睦パークゴルフ大会
7 (木)	共済窓口担当者会議・研修、女性部 青葉会活動
8 (金)	女性部 役員会
9 (土)	Aコープある開店記念セール第1弾~11日 新採用職員筆記試験
11 (月)	体育の日 加工部会 製造販売活動
13 (水)	事故処理担当者会議~14日、家庭介護教室
14 (木)	青年部 組織委員会
15 (金)	共済税務研修会
16 (土)	Aコープある開店記念セール第2弾~18日
18 (月)	女性部 デコクレイ教室
22 (金)	女性部 哺育勉強会
23 (土)	Aコープある開店記念セール第3弾~25日
25 (月)	第5回生産委員会
26 (火)	第3回管理購買委員会 女性部 フレッシュミズ活動
27 (水)	第3回営農委員会、青年部 ソフトバレー大会 加工部会 役員研修(クレエ)
28 (木)	川崎市民祭り催事~11/1
30 (土)	Aコープある開店記念セール第4弾~31日

2010年11月

1 (月)	年末貯金キャンペーン~12/30
2 (火)	第7回理事会、地区女性協役員会
3 (水)	文化の日 参事会道外研修~6日
4 (木)	青年部地区大会(寿宴) 地区女性協幹部視察研修~6日 第3回結婚祝旅行~6日 酪農共済推進担当者会議~6日 女性部 加工体験受入、加工部会 加工体験受入
6 (土)	
7 (日)	
8 (月)	同志会俵橋支部研修会~9日 組合長会道外農業視察研修~12日 雪印種苗 種苗研修会 女性部 フレミズ活動、 購買事業推進委員会道内研修~11日 Aコープチェーン運営委員会 道外研修~13日 管内和牛指導者養成セミナー~12日 JA北海道女性大会~11日、あらかると交流会
12 (金)	道民総決起大会~13日、酪農技術セミナー
13 (土)	大阪婚活交流会~15日、加工部会 加工体験受入
14 (日)	
15 (月)	定例自治監査~18日、酪農ヘルパー全道研修会、 乳質改善勉強会
16 (火)	一斉ワクチン接種~19日
17 (水)	女性部 青葉会活動、同志会開陽支部研修会~18日
18 (木)	加工部会 製造販売活動
19 (金)	根室農業大賞表彰式、青年部 勉強会
20 (土)	加工部会 製造販売活動
21 (日)	
22 (月)	第4回営農委員会、女性部 手作り講座(エコクラフト)
23 (火)	勤労感謝の日
24 (水)	全道グリーンアドバイザー研修、 加工部会 全体研修
25 (木)	第8回理事会、全道結婚相談員研究会~26日 一斉ワクチン接種~26日
26 (金)	青年部・女性部・酪対ディナーパーティー
27 (土)	
28 (日)	
29 (月)	地区別懇談会、家畜人工授精師協研修会~30日
30 (火)	澱粉工業協会役員視察研修、 女性部 手作り講座(デコクレイ)、スタンドミーティング

※ 12/4・12/6・12/7 地区別懇談会

乳製品を使用した美味しいレシピ

先日、期限が近い牛乳と賞味期限がとっくに切れてしまったナメコをどうにかしようと想像力を高めて作った料理が予想を覆す旨さだったので紹介します。あと、バターチーズの取りまとめで一気に注文しすぎて困っている家庭向け。



牛乳とナメコで簡単 カルボナーラ風あん



●材料 (5人前分)

- 牛乳…………… 1ℓ
- ナメコ…………… 1袋
- 白みそ…………… 少々
- 塩・こしょう…………… 少々

●シチュー風にするならさらに

- じゃがいも…………… 1個~
- にんじん…………… 1本
- 玉ねぎ…………… 1個
- もやし…………… 1袋
- など適量、適量

●バターライス

- ご飯…………… 800g
- バター…………… 20g
- 固形コンソメ…………… 1個
- パセリ…………… 少々

Recipe

●作り方

■牛乳あん

- ①牛乳を鍋に入れ、沸騰させずに温める。沸騰させると鍋からすぐに吹きこぼれてしまうので、後かたづけも大変です。(北京鍋が作りやすいです。)
- ②十分に温まったら、ナメコを入れます。とろみがつくので、そのままじっくりコトコト行きます。塩・コショウで味を調えます。この時点で何か足りないと思った方は、さらにみそを少々入れてください。

※シチュー風にするならここでカットした野菜をごろごろ入れ、弱火で定期的にかき混ぜながら煮ます。



火が通ったら完成。パスタやうどんにも焼きそばにもあう、絶妙なあんが完成します。

■バターライス

アツアツのご飯をフライパンに移し、バターをたっぷりなじませ、塩・コショウでさらっと味付け。さらに、一手間かけるなら、湯に溶いたコンソメをご飯の上からまんべんなくかけて、混ぜ合わせます。ちょっとフライパンを火にかけると、おいしさがふくらみます。パセリをぱらりとまぶせば、それっぽいですよ。



※米とバターの比率は、バターの30~40倍の米を目安にすると胸悪くないと思います。

※ニンニクを加えたりすると更に男っぽが増します。

出来上がり!!

